



第21回 KECテクノフォーラム

ブロックチェーン技術の最前線

最近、ブロックチェーン技術への注目度が急速に高まっています。当初はビットコインなどの仮想通貨を支える技術として話題を集めました。分散管理機能、改ざんの困難性などから、金融分野のみならず、物流、医療、エネルギーなどさまざまな分野での応用が期待されています。しかしながら、ブロックチェーンの名前は知っているが、その仕組み、特長など基本的な内容についてご存知でない方もおられると思います。今回のフォーラムでは、ブロックチェーン分野の第一線で活躍されている先生方を講師にお招きし、仕組み、特長といった基本から、応用までご講演いただきます。

日時 2018年11月2日(金) 14:00~16:40

開催場所 グランフロント大阪 北館タワー B10 階
ナレッジキャピタル カンファレンスルーム タワーB RoomB08

主催 一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 研究専門委員会

協賛 センシング技術応用研究会

定員 先着 30名 (定員になり次第募集締切)

参加費 KEC会員・協賛...3,000円 非会員...5,000円

プログラム

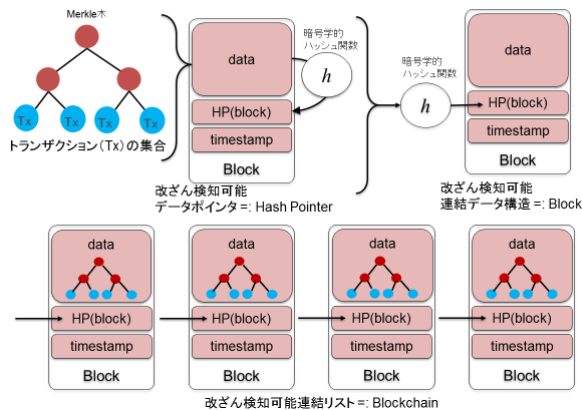
14:00 開催の挨拶 KEC 研究専門委員会 委員長 岡村 康行

ブロックチェーンの基礎と原理、現状

神戸大学大学院 工学研究科 電気電子工学専攻 准教授 白石 善明 氏

ブロックチェーンはサプライチェーンマネジメントやシェアリングエコノミーの構築に資すると目されるなど、その可用性と完全性の高さから、各分野で応用を試みる動きが世界中で急速に広まっている。本講演では、ブロックチェーンの特徴であるスマートコントラクトおよびハッシュ関数や電子署名などの暗号技術をもとにしたデータ構造の観点から、従来のデータベースとブロックチェーンとの違いについて述べるとともに、その現状を概観する。

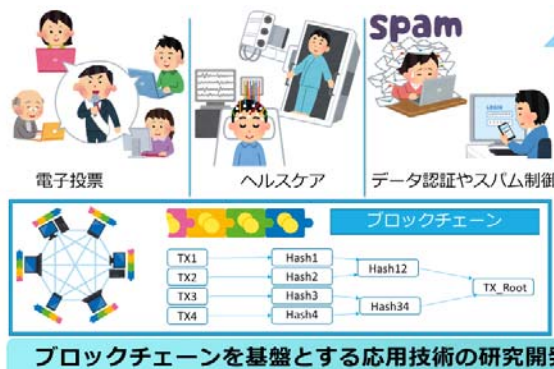
ブロックチェーンのデータ構造 神戸大学



ブロックチェーンで解決すべき応用課題やアプリケーション

大阪大学大学院 情報科学研究科 セキュリティ工学講座 助教 矢内 直人 氏

ブロックチェーンはビットコインを製造する過程で生まれた技術であるが、暗号通貨に限らず様々な応用技術に関する研究開発は現在盛んにおこなわれている。これはブロックチェーンのもたらす分散管理機能および公平性が新技術の開発に高い可能性を持つためである。その一方で、ブロックチェーンおよび関連技術の安全性には非自明な点も多い。本講演ではブロックチェーンの研究開発がもたらす応用技術の可能性と、そのうえで解決すべき技術的な研究課題について紹介する。



※プログラムは、事情により変更になる場合があります。予めご了承ください。

お申込み要領

申込方法

弊センター ウェブサイト (<http://www.kec.jp/seminar/ktf21>) からお申込みください。

送金方法

受付後、請求書をご送付いたします。請求書記載の指定銀行にお振込みください。
※協賛団体会員からのお申込みの場合、請求書の宛先が協賛団体名になります。

問合せ先

一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 事務局 柴田 賢一
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 3 丁目 2 番地 2
TEL: 0774-29-9041 / FAX: 0774-93-4564 / E-mail: publication01@kec.jp

参加方法

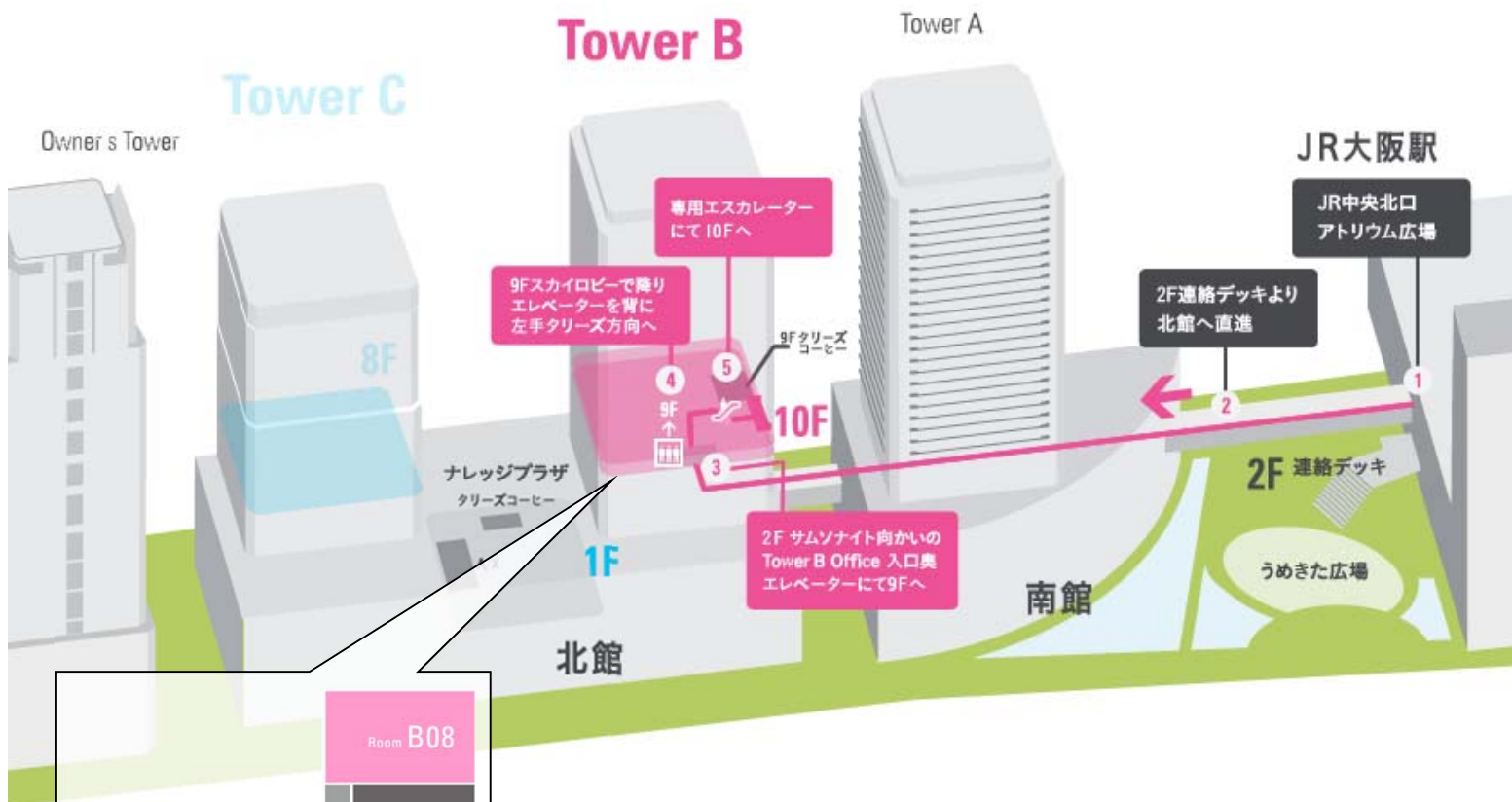
参加証等は発行しておりません。
フォーラムにて使用するテキストは当日配付いたします。

その他

請求書発送後のキャンセルは原則としていたしかねます。
欠席の場合は代理出席を受け付けております。

会場へのアクセス

グランフロント大阪 ナレッジキャピタル カンファレンスルーム タワーB B08



〒530-0011

大阪市北区大深町 3 番 1 号

グランフロント大阪 北館 タワーB 10 階

URL <http://www.kc-space.jp/accessmap/conference/#jump>

<アクセス>

1. 北館の「タワーB オフィス エントランス」にお入りください。
2. 専用エレベータで9F スカイロビーに上がります。
エレベータで直接10Fには行けません。注意して下さい。
3. 9Fスカイロビーで降り、エレベータを背に左手タリーズコーヒー方向に向かい、専用エスカレータで10Fに上がります。

お申込みはこちら

<http://www.kec.jp/seminar/ktf21/>